KG257H PLUS OSD設定ガイド

T.I.

※ゲーミング向け機能をまとめたショートカットメニューです。対応する各メニューでも同様に設定できます。
※HDR機能を有効にした場合、ナイトビジョンモードは選択できません。

AIゲーム クロスヘア

ゲーム クロスヘア
- オフ
- オン — クロスヘア1～7

画面中央にクロスヘア（照準）を表示します。デフォルトではオフです。オンに設定したあと、クロスヘアの種類を変更できます。

クロスヘアカラー
- レッド / イエロー / グリーン / シアン / ブルー / パープル / ホワイト
- 自動

クロスヘアのカラーを変更します。「自動」の場合は画面中央の色に合わせてリアルタイムで見えやすい色に調整されます。

ナイトビジョンモード
- オフ
- レベル1～2 / オートレベル1～2

画面の暗い箇所を検知し、明るい部分のディテールを保ちつつ明るくします。
※HDRを有効にした場合、本機能は使用できません。

フラッシュバンモード
- オフ
- オン

閃光弾（フラッシュバン）などで画面全体が白く表示された瞬間を自動で検知し、まぶしさを抑えて映像を見やすくします。効果が終わると、自動的に元の表示に戻ります。デフォルトではオフです。
※画面の一部だけが明るくなった場合は動作しません。
※フルゲームモードでFPSを選択している場合のみ利用できます。
※動作中は、一時的に表示の見え方が変わる場合があります。

ピクチャーモード

各モード（※）
- デフォルト
- カスタマイズ
- デフォルトリセット
- カスタマイズリセット

デフォルトでは、用途別にプリセットされた設定へ瞬時に切り替えることができます。カスタマイズではプリセットをベースにピクチャー設定を調整することが可能です。デフォルトリセット/カスタマイズリセットを選択すると、プリセットの初期値へ変更されます。
※標準モード：本製品標準のプリセット
DyDs/ULL FPSモード：eスポーツ向けの黒挿入・超低遅延設定
RTS/RPGモード：RTS/RPG系のゲームプレイを想定
FPSアリーナモード：FPSゲームの対戦プレイを想定
MOBAアリーナモード：MOBA系の対戦プレイを想定
ムービーモード：映画や動画視聴を想定
リーディングモード：文章閲覧を想定
ナイトモード：夜間利用を想定
アイケアーモード：ブルーライトカットなど目の負担軽減を想定
Mac Viewモード：Mac系PCの使用を想定
E-Bookモード：電子書籍、コミックなどの閲覧を想定
sRGBモード：sRGB色空間を想定

ピクチャー設定

※HDR機能を有効にした場合、アイシールドリマインドを除く全ての項目が選択不可となります

輝度 — 0～100

画面の明るさを調整します。デフォルトでは90です。

コントラスト — 0～100

コントラストの強さを調整します。デフォルトでは50です。

DCR
- オフ
- オン

より鮮やかな表示となるよう、画面表示に合わせて輝度とコントラストを自動調整します。
※オンにした場合、輝度とコントラストが調整不可となります。

ローブルーモード — 0～100

ブルーライトを軽減します。デフォルトでは0です。

シャープネス — 0～5

画面表示の鮮明さを調整します。デフォルトでは0です。

ガンマ — 1.8 / 2.0 / 2.2 / 2.4 / 2.6 / S曲線

中間色の明るさを調整します。数値を上げると画面全体は暗くなります。

アスペクト比 — ワイドスクリーン / 4:3 / 自動

画面のアスペクト比を設定します。デフォルトではワイドスクリーン（16:9）です。
※Adaptive-Syncを有効にした場合、変更不可となります。

色温度
- ウォーム / ナチュラル / クール
- ユーザー1～3

全体の色合いを調整します。ウォームでは暖色が強く、クールでは寒色が強く表示されます。ユーザー設定ではRGB各色の強さを0～100で手動調整できます。

色相 — R / G / B / C / M / Y（0～100）

6軸で色相を手動調整できます。デフォルトでは各項目50です。

彩度 — R / G / B / C / M / Y（0～100）

6軸で彩度を手動調整できます。デフォルトでは各項目50です。

アイシールドリマインド
- オフ
- 30分～4時間

長時間の連続使用を防止するため、指定の時間ごとにポップアップを表示する機能です。表示間隔は30分ごとに調整可能です。

ピクチャー設定リセット
- オフ
- オン

現在のピクチャー設定を初期化します。

Game+機能設定

フルゲームモード
- ワイドスクリーン（通常）
- FPS

PCやゲーム機側に認識される解像度を変更する機能です。FPSモードでは、競技向けの特殊な縦横比を含む解像度への変更が可能です。
※Adaptive-Syncを有効にした場合、FPSは選択できません。
※FPSモードの特殊解像度は、システム環境やアプリにより正常に動作しない場合があります

HDR
- オフ
- HDR自動 / HDRゲーム / HDRムービー

HDR機能を有効にします。コンテンツの内容に合わせてHDRのチューニングを変更可能です。デフォルトではHDRムービーです。
※モニターと接続機器の両方でHDR機能を有効にする必要があります。
※HDRを有効にした場合、DyDs TECH/色彩強調/コントラスト強調/シャドウバランス/ナイトビジョンモードが変更不可となります。
※ローカルディミングは、HDRを有効にした場合のみ設定できます。

Adaptive-Sync
- オフ
- オン

動的にリフレッシュレートを変更し、見づらさの原因となるスタッタリングやティアリングを防止します。ゲーム機側のVRR機能を有効にする場合は、Adaptive-Syncをオンにしてください。

DyDs TECH
- オフ
- レベル1～3

黒画面を挿入することで低遅延かつ残像感を低減し、映像の視認性を向上させます。設定や表示内容によっては輝度が低く見える場合があります。
※HDRを有効にした場合、本機能は使用できません。
※入力映像のリフレッシュレートが低い場合（60Hzなど）は使用できません。

ローカルディミング
- オフ
- 低 / スムーズ / 中間 / 高

画面を24の領域に分け、表示内容に合わせて領域ごとにバックライトの明るさを制御することで、コントラストを高め、暗いシーンの黒を引き締めて表示します。スムーズでは、表示内容に合わせて自動で強度が調整されます。デフォルトでは高です。
※HDRを有効にした場合のみ設定できます。

Game+機能設定>画像補正

色彩強調
- オフ
- レベル1～10

10段階で画面全体の彩度を強くします。

コントラスト強調
- オフ
- レベル1～5

5段階で画面全体のコントラストを強くします。

シャドウ バランス
- 0～100

画面全体の明るさを調整します。デフォルトでは50です。

ナイトビジョンモード
- オフ
- レベル1～2 / オートレベル1～2

画面の暗い箇所を検知し、明るい部分のディテールを保ちつつ明るくします。
※HDRを有効にした場合、本機能は使用できません。

フラッシュバンモード
- オフ
- オン

閃光弾（フラッシュバン）などで画面全体が白く表示された瞬間を自動で検知し、まぶしさを抑えて映像を見やすくします。効果が終わると、自動的に元の表示に戻ります。デフォルトではオフです。
※画面の一部だけが明るくなった場合は動作しません。
※フルゲームモードでFPSを選択している場合のみ利用できます。
※動作中は、一時的に表示の見え方が変わる場合があります。

超解像度
- オフ
- レベル1～5

画面の明瞭さを向上し、よりシャープな表示にします。

ダイナミックOD
- オフ
- レベル1～3 / トップスピード

モニターの応答速度を高めるOD（オーバードライブ）により残像感を低減します。リフレッシュレートとOD強度の組み合わせによってはブレが発生する場合があります。

オーバークロック
- オフ
- オン

モニターの最高リフレッシュレートを280Hzから300Hzに引き上げます。
※300Hzで動作するのはDisplayPort接続時のみです。HDMI接続時の最大リフレッシュレートは240Hzです。

画像補正をリセット
- オフ
- オン

現在の画像補正の設定を初期化します。

Game+機能設定>ゲームアシスタント

リフレッシュレート
- オフ
- オン — 右上 / 左上 / 右下 / 左下

オペレーティングシステム側のリフレッシュレートを表示します。デフォルトではオフです。オンに設定したあと、表示位置を設定できます。

ゲーム クロスヘア
- オフ
- オン — クロスヘア1～7

画面中央にクロスヘア（照準）を表示します。デフォルトではオフです。オンに設定したあと、クロスヘアの種類を変更できます。

クロスヘアカラー
- レッド / イエロー / グリーン / シアン / ブルー / パープル / ホワイト
- 自動

クロスヘアのカラーを変更します。「自動」の場合は画面中央の色に合わせてリアルタイムで見えやすい色に調整されます。

カウントタイマー
- オフ
- オン
  - 時間 — 15:00 / 30:00 / 45:00 / 60:00
  - 位置 — 右上 / 左上 / 右下 / 左下

経過時間をカウントする機能です。オンに設定すると時間と表示位置を調整することができます。

カウントダウン
- オフ
- オン
  - 時間 — 15:00 / 30:00 / 45:00 / 60:00
  - 位置 — 右上 / 左上 / 右下 / 左下

一定時間をカウントダウンする機能です。オンに設定すると時間と表示位置を調整することができます。

ディスプレイアライメント
- オフ
- オン

複数のモニターを接続した際に、モニター同士の位置調整をしやすくするための目盛りを表示します。

ゲームアシスタントリセット
- オフ
- オン

現在のゲームアシスタント設定を初期化します。

オーディオ設定

音量
- 0～100

ヘッドホン端子から出力される音量を調整します。デフォルトでは50です。

消音
- オフ
- オン

オーディオ出力の音量を0（ミュート）にします。

オーディオ設定リセット
- オフ
- オン

現在のオーディオ設定を初期化します。

入/出力設定

入力信号
- 自動 / DP / HDMI1 / HDMI2

入力端子を設定します。デフォルトでは自動ですが、映像が表示されない場合は手動設定もお試しください。

クイックスタート
- オフ
- オン

モニターの電源をオンにした際の起動時間を短縮します。

DDC/CI — オフ / オン

オンにすることで、映像信号ケーブルを介してモニターの設定変更を行えるようになります。

出力範囲 — RGBフル（0〜255） / RGBリミット（16〜235） / 自動

モニターのRGB出力範囲を決定します。デフォルトでは自動です。
※HDR設定を有効にした場合、出力範囲は設定できなくなります

入/出力設定リセット — オフ / オン

現在の入/出力設定を初期化します。

システム設定

言語 — 日本語、英語、中国語ほか

OSDの表示言語を変更します。

OSD表示時間 — 5〜60

OSDを表示する秒数を設定します。デフォルトでは10（秒）です。

OSD水平位置 — 0〜100

OSDを表示する位置を水平方向に調整します。デフォルトでは50です。

OSD垂直位置 — 0〜100

OSDを表示する位置を垂直方向に調整します。デフォルトでは50です。

OSD透明度 — 0〜5

OSD表示の透明度を調整します。デフォルトでは0です。

ホットキー設定 — （対応するOSDメニューいずれか）

お好みのメニュー設定をホットキーに割り当てることができます。ロッカー（スティック）の上下左右に加え、短押しと長押しそれぞれに割り当て可能です。

ナビゲーション — オフ / オン

オンにすると、ボタンやスティックを操作したときに、それぞれのショートカット先を示す小窓を画面下部に表示します。小窓の表示中にスティックを押し込むとOSDメニューを表示します。オフにすると、操作時に直接OSDメニューを表示します。

ナビゲーションガイド — オフ / オン

電源を入れて画面が表示されたあと、各ボタンとスティックの上下左右に割り当てられたショートカットを一覧で表示します。数秒経過するか、いずれかのボタンを操作すると消えます。画面が表示されるたびに表示されるため、不要な場合はオフにしてください。

OSDロック — オフ / オン

オンにするとOSDメニューが表示されないようロックできます。ロックを解除するためには、メニューボタンを5秒以上長押ししてください。

省エネ設定 — 省エネ ー オフ / レベル1〜2 / 無信号時電源オフ ー 5〜60

省エネ：モニターの消費電力を抑えます。オフの場合、モニターがスリープまたは待機状態に入るとLEDが点滅し、映像信号を受け取ると自動復帰します。レベル1の場合、スリープまたは待機状態に入るとLEDが消灯し、映像信号を受け取ると自動復帰します。レベル2の場合、スリープまたは待機状態に入ってから10分後、モニターの電源が完全にオフになります。レベル2設定で再起動する場合は電源ボタンを押してください。
無信号時電源オフ：映像信号が途切れた後、自動的に電源がオフになるまでの秒数を設定します。デフォルトは10です。

情報

現在の入力ソースや解像度、ゲーム設定、HDR表示情報が表示されます。

リセット初期化 — いいえ / はい

はい を選択するとOSDの設定全てを工場出荷時にリセットします。